



輝け 岡野っ子

岡野小・幼稚園
学校・園だより
6月号

岡野幼・小・地区合同大運動会

6月1日(土)に幼・小・地区合同大運動会が開催されました。例年であれば、幼稚園・小学校の運動会は9月の中旬あたりの開催ですが、今年度は、地域のスポーツフェスティバルと合同という形でこの時期におこなわれました。昨年度から学校と地域の関係者の方々、保護者の皆様等により話し合いが進められ、この時期の開催に至りました。また、熱中症対策としてもこの時期の開催になりました。子どもたちは、保護者の皆様だけでなく、地域のみなさまにも応援していただくことでモチベーションも上がり、また、地域の方々との交流種目もあり、とても有意義な運動会となりました。今年度の成果と課題を整理し、また来年度に引き継ぎたいと思います。保護者の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



トライやる・ウィーク

6月4日(火)から6月7日(金)まで、篠山中学校から2名の生徒が、「トライやる・ウィーク」として岡野幼稚園で社会体験活動を行いました。園児たちもお兄さん、お姉さんとたくさん遊び大喜びでした。お互いに貴重な経験になりました。



プール水泳開始

全校生でプール掃除を行いました。自分たちでピカピカに磨きました。そして、6月17日(月)からプール水泳の授業が始まっています。



聞くこと・発表すること どっちも大事

4年生が、6月21日（金）の午前中の時間を使って、丹波篠山市清掃センターに見学に行きました。清掃センターの方からお話を聞いたり、自分たちが疑問に思っていることを積極的に質問したり、発表したりしました。近年、どの学校でも、「自分の意見を相手にいかに伝えることができるのか」が課題としてあげられています。もちろん大切なことですが、そのためには、「相手の話をしっかりと聞くこと」ができてはじめて、相手と同じ意見なのか、違う意見なのか、またその根拠や理由を考えることができます。今回の校外学習では、清掃センターの方の説明を大変しっかりと聞いていた姿が印象的でした。



個人懇談 お世話になります

7月10日（水）から12日（金）までの期間、各学年、個人懇談の期間となっております。保護者の皆様におかれましては、公私ともに大変お忙しいとは存じますが、よろしく願いいたします。1学期の生活面や学習面を中心に学校での様子をお伝えするとともに、ご家庭での様子をお聞かせいただければ幸いです。

雨の日、晴れの日

梅雨の季節を迎え、アジサイのつぼみが膨らみ、色づき始めました。自然の植物がたくましく伸び行く様は、私たちに勇気と希望を与えてくれます。

草や木の生長にとってなくてはならないのが、雨の日であり、またよく晴れた日です。どちらもちょうどよいバランスで繰り返されるので、幹や枝は大きくなり、葉は勢いよく生い茂ります。もし、雨ばかり降っていれば、植物は根が腐って育ちません。逆に、晴れの日ばかりでも、水分がなくなって枯れてしまいます。

このように、植物の生長には反対のもの同士が必要です。子どもの心の成長にも、雨と晴れのように全く反対のものがが必要です。そして、それらは「やさしさ」と「きびしさ」です。子どもたちは、「やさしさ」だけでは、甘えが出たり、わがままが出たりして、よい心は育ちません。また逆に、「きびしさ」だけでも気持ちがすさんだり、いじけたり、いらいらしたりして、よい心は育ちません。子どもたちは、一日の中で何回か注意されたり、ほめられたりする機会があると思います。その時に、きびしく注意したり、やさしくほめてあげたりすることが一番必要です。

きびしく叱ったり、指摘したりした後でも、なぜ注意されたのか気づくようになれば、ほめてあげることも大切です。子どもたちは、時々過ちをおこすことがあるかもしれませんが、そのときに、きびしく注意されたり、やさしくほめられたりすることによって、的確な判断ができる人に成長していきます。

このようなことを繰り返し経験することにより、社会の一員として、自覚を持った人間に成長していくのだと思います。これからも、学校園と保護者が矢印を合わせて、子どもたちを育てていきたいと思います。

